

39年度の決算認定

吉原市議会九月定例会は、さる九月二十七、二十八の両日開かれました。

この定例会には昭和三十九年度の一般、特別両会計の認定、昭和四十年年度補正予算など重要議案四十五件が上程され、いずれも原案通り可決されました。

その結果昭和三十九年度一般会計は歳入一五億

二千八百八十万円、歳出一億四千二百八十万円、特別会計は歳入三億八千七百八十万円、歳出三億四千万円と健全財政でした。また昭和四十年年度第三回一般会計補正予算は、第四保育園の新築、吉原団地内道路舗装事業費の追加など三億二千万円が追加され、総額は一億七千五百四十四万八千二百八十九円となりました。

九月定例会

三十九年度の決算認定に、また三十九年度会計は、あたり済市長は二年間の市政の動向を次のように説明しました。

「昭和三十九年度会計は、私の市長就任後における初年度でありました。国家予算も引き締め基調で躍進途上にある本市の将来の産業および生活基盤の整備のため、年間を通じ、積極的かつ計画的な準備に努めました。加えて地方税法の一部改正により、電気ガス税の一名減税は、新都市建設五カ年計画の最終年度をむかえて、財政需要の活発化が予想される本市に、市民各位の要請に、満足できなかつた点もあろうかと思ひます。」

また三十九年度会計は、国の経済の動向から、春の公定歩合の引き上げを始めとする各種の抑制政策により、不況ムードの一般化に伴う、民間投資の鈍化と私の市長就任後における初年度でありました。国家予算も引き締め基調で躍進途上にある本市の将来の産業および生活基盤の整備のため、年間を通じ、積極的かつ計画的な準備に努めました。加えて地方税法の一部改正により、電気ガス税の一名減税は、新都市建設五カ年計画の最終年度をむかえて、財政需要の活発化が予想される本市に、市民各位の要請に、満足できなかつた点もあろうかと思ひます。

大淵一小にプール

3億2百万円を補正

昭和四十年年度第三回一般会計の補正額は三億二百万円、主なものは次のとおりです。

◇教育費
大淵一小のプール建設、元吉原幼稚園の増築(二教室)、吉原小交通安全指導施設工事費、一中、二中、吉原小の改修費、図書館の図書購入などに二千八百八十万円が計上されました。

◇土木費
西仲町瓜島線、片宿中の坪線、大坪天然寺線などの道路新設改良費と簡易舗装工事費、荒田島和田町線、左富土臨港線、弥生線などの都市計画道路住宅団地内道路の舗装工事、耐火構造住宅四階建て十六戸の建設、岳南排水路工事負担金などに二億一千四百八十万円が計上されました。

◇衛生費
救急車の購入、ロードバツカー三台とトラック二台、スクーター二台の購入、防疫機械(三台)の購入などに二千四百八十万円が計上されました。

◇農林水産費
水稲航空防除補助金、土壌病害虫防除などに二百八十万円が計上されました。

◇商工費
街路燈設置補助金、工業用地調査費などに六百八十万円が計上されました。

◇消防費
防火水槽工事費(五カ所)に三百八十万円が計上されました。

◇総務費
国道一号线線路燈を二〇燈(水銀燈)設置、新大月線(伝法町二)へ信号機設置、広報無線の新設(国産ほか二カ所)などに六百七十万円が計上されました。

痘そう予防接種

衛生課では、第二回痘そう予防接種を次のとおり行ないます。

◇該市昭和40年3月1日から昭和40年7月31日まで生れた乳幼児と、来年少学校へ入学する幼児で幼稚園、保育園で接種がなかつた。

◇訂正
八月二十日発行の当紙「用途地域特集」の記事中一部誤りがあったので訂正します。×は建てられない不適格建築物報告書の提出は、十月三十日までに行なわれます。

◇不適格建築物報告書の提出
住居地域に作業床面積五〇㎡以上の工場、五〇㎡以上の

家族表札をつけていますか

さいきん郵便の配達などについて市民みなさんからの苦情がでていますが、その原因の一つはみなさんの家の表札の不備にもあるのではないのでしょうか。ですから、市内に転居してきたひと、家を新築されたひと、すぐ家族表札を写真をつけてください。

郵便局では、十月十七日の貯蓄の日を中心に十月のつばい、住みよい郷土をつくる郵便貯蓄奨励運動を行ないます。

この運動は、私たちの生活にうるおいをもたせ、たのしみを与え、さらに将来の生活のためにもつと便利な貯蓄の方法である郵便貯蓄をふやすためのものです。

この郵便貯蓄は、市や町村へ多額の貸付を行ない、住みよい郷土をつくるためにも大へん役だつています。吉原市へも現在五億円が融資され、学校、病院、住宅、下水道などの建設費にあつておられます。

この機会に、生活の合理化をはかり、できるだけ多額の貯蓄をして、生活を豊かにするとともに、住みよい郷土をつくる郵便貯蓄奨励運動に協力しましょう。

行政の不満はこの方へ

みなさんが国の行政機関や公社、公団、公庫などの仕事、または国から委託を受けて県や市が行なっている仕事に対して不満、要望などをもちたい方は行政相談委員を活用してください。吉原市では、今春春枝さき(市場町)がこの仕事を委嘱されていますから、遠慮なくご相談ください。

九月は：
○視察(15日)
「吉原市林業」について愛媛県今治市議会議員(11名)が視察した。
○吉原市市南二市一町合併研究「総務委員会」(16日)
「合併問題について」ほか1件協議
○市南二市一町合併促進協議会(17日)
富士市で開催、合併委員出席「総務委員会」における経過報告「ほか3件報告並びに協議」
○建設委員会協議会(22日)
「道路新設改良工事について」ほか7件協議
○議会運営委員会(22日)
「九月定例会運営について」ほか1件協議
○市南二市一町合併問題「経済委員会協議会」(24日)
「林道境界線開設事業の一部変更について」ほか2件協議
○九月定例会(27、28日)
「昭和39年度吉原市一般会計歳入歳出決算認定について」ほか28件審議

やめよう防犯灯のいたづら

夜道をたづねてくれる防犯灯が、心ないひとのいたづらに泣いています。防犯灯は、交通事故や犯罪からわたしたちを守ってくれます。ところが、せつなくの防犯灯も、石を投げたり、空気銃で射つてこわしてしまつては何の役にも出さないと、今後建物の増改築は一切できませんから必ず届け出をしてください。なお、用紙は市建築課に用意してあります。

市民会館だより
沼津労働者B例会10月11日、12日、午後6時から9時まで。大ホール。
音楽コンクール10月17日。正午から午後6時まで。大ホール。
県民音楽会10月20日午後6時から9時まで。大ホール。
肖像画馬堀総裁とその一門展10月22日、23日。午前9時から午後8時まで。第二集会所。10月24日は休館日です。

無線広報のお知らせ

無線広報のお知らせは毎日午前7時45分と午後4時45分。

教育施設の充実—三十九年度は須津小(写真)伝法小、大淵中、東中の四校が同時に建てられた



長野県の平出遺跡をはるかにしのぶ(小刀)紡錘車で、規模は全体に小さく、

主舌赤一〇一